



携帯やパソコンから連絡ください!



または

川崎市 道路 公園 通報

検索

アクセス!!

緊急を要する場合は各区役所道路公園センターに直接御連絡ください

【開庁日 (8:30~17:15)】

川崎市役所道路公園センター : 044 (244) 3206
幸区役所道路公園センター : 044 (544) 5500
中原区役所道路公園センター : 044 (788) 2311
高津区役所道路公園センター : 044 (833) 1221
宮前区役所道路公園センター : 044 (877) 1661
多摩区役所道路公園センター : 044 (946) 0044
麻生区役所道路公園センター : 044 (954) 0505

【閉庁日、夜間】

川崎市役所守衛室 : 044 (201) 3185
幸区役所守衛室 : 044 (556) 6638
中原区役所守衛室 : 044 (744) 3192
高津区役所守衛室 : 044 (861) 3350
宮前区役所守衛室 : 044 (856) 3117
多摩区役所守衛室 : 044 (935) 3137
麻生区役所守衛室 : 044 (965) 5173

みんなで作る安心なかわさき

発見！

道路や公園でこわれているのを見つけたら状況を写真に撮って



通報！

携帯や、パソコンから市のホームページへアクセス！

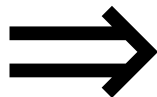
- ・内容を選択
- ・場所を選択
- ・写真を添付
- ・電話番号を入力



補修！

各区役所道路公園センターが現場を確認して対応します！

対処前



対処後



※全ての通報に対応できない
場合もあります
※市のホームページから
対応状況を確認できます！
(3か月毎)



または

川崎市 道路 公園 通報

検索

アクセス！！

このシステムに関する問合せ先 建設緑政局企画課

電話 044(200)2783

メール 53kikaku@city.kawasaki.jp

～このまちで育む、農ある暮らし～

2023 みやまえ農フォーラム

紹介動画QR

「2023 みやまえ農フォーラム」開催

農あるまちづくり部会主催の「2023 みやまえ農フォーラム」が3月に開催され、農ある暮らしを歩んでいる5人の声が発信されました。

水沢にある福祉施設が運営する「はぐるま稗原農園」の農園サポーターとして週に2日活動している高橋真人さんは、公園の落ち葉や生ごみからの堆肥づくりの実績を紹介しました。

コロナをきっかけに民間のレンタル農園で野菜づくりを始めた中島桃子さんは、農は未経験だったが、アドバイザーに助けられ農の魅力にとりつかれ、畑作業は心を穏やかにし、本来の自分を見つめる機会を与えてくれると話しました。また同部会の「農家巡りウォーキング」に参加し、人とのつながりができ「参加をおすすめします」と。

1999年『宮前ガーデニング倶楽部』の設立から関わり、宮崎台駅前、区役所など数か所の花壇を運営する河井明子さんは、綿の実と脱脂綿を水に浮かべる比較実験から植物の面白さを紹介し、農地も緑として大事であることを伝えていきたいと話しました。

高津区の農家に生まれ、学生時代にまちづくりの視点で都市農業を学び修士を取得した秋元友里さんは、青山で開催されるファーマーズマーケッ



トの運営経験や、最近は庭師としての修行も始め庭づくりから緑と農のまちづくりを考える視点を紹介してくれました。

犬蔵で無農薬栽培、動物性肥料も使わない農業を60年続けている横山紀恵子さんは、大地の力は人間には作れない。まちとつながりながら農業を続けていきたい。宮前区の農家はこれからはなにをしていけばいいのかが課題だと語りました。

意見交換では、高校生から「農業に関心がある。今後の学び方を知りたい」と将来を見据えた質問も出ました。

会場では23回を数える「農家巡りウォーキング」のコース紹介と、まちづくり協議会のフォトコンテストで宮前区の農に関連する応募作品が写真パネルで紹介されました。

高校生から80代までがフォーラムに集い、行政、JAセレサ川崎も同席し、都市農業の大切さを改めて確認し、これからも育てていこうと意を新たにしました。



飛森谷戸の自然を守る会からのお知らせ！

毎年恒例の森の音楽会開催です。今回も当会おなじみのポップインストユニット style-3！ 緑の匂いを感じながらお楽しみください。蛍の姿も見られるかも。

第43回 森の音楽会 style-3！

飛森谷戸の自然を守る会 HP

日時：6月3日（土）
18：00～

会場：森の広場

参加費：1,000円

問合せ先：飛森谷戸の
自然を守る会 HP まで

まちづくり広場へのご意見・感想はこちらまで

(事務局)宮前区役所地域振興課

電話 856-3125

F A X 856-3280

E-MAIL 69tisin@city.kawasaki.jp

HP アドレス <https://www.miyamae-machikyo.com>



【 編集後記 】

大佛次郎賞をとった「世界は五反田から始まった」という星野博美さんの本を読んだ。彼女が育った戸越銀座の歴史を祖父の日記を絡めて書かれた本だが、地元への愛があふれている。戦災で焼け野原になり、今ではマンションやコンビニがならぶ戸越銀座だが、それでも彼女にとってまぎれもないふるさとなのだ。ふるさと難民だと嘆く若い人がいるが、住んでいる土地の歴史や風土を知り、コミュニティを作り、その地を愛することがふるさとにつながるのだと、あらためて思った。(K.S.)



区民がつくる まちづくり広場 No.294 2023.5

編集・発行 宮前区まちづくり協議会

特集 区民活動支援コーナー

区内に3か所ある区民活動支援コーナー

夜9時まで無料で会議室などが使用できる

区役所一階奥のドアを入ると左に「区民活動支援コーナー」と書かれたドアがありますか？



非営利で活動している区内の市民団体の活動を支援するコーナーで、活動の打ち合わせや交流のために会議室を無料で利用でき、印刷機や丁合機なども置いてあります。

まちづくり協議会の前身、区づくりプラン推進委員会が会議をするなどの場所がなく、区役所に支援コーナーの設置を要望、2000年に開設されたものです。運営は登録団体の委員からなる運営委員会により自主運営を行っています。非営利の活動をしている区内の団体（政治活動や宗教活動を目的とした団体は除く）なら、登録すれば（運営委員会による適格審査はあります）利用することができます。

向丘出張所とアリーノ（有馬・野川生涯学習支援施設）にも同様の支援コーナーがあります。向丘は出張所のスペースに空きができ、市民団体による準備委員会がその有効利用について検討し、

2006年にコーナーができました。アリーノは同施設設立のワークショップで最初からコーナー設置をプランにいれ、2008年に開設されました。どのコーナーも朝9時から夜9時まで、土曜・日曜も利用できます（各コーナーの詳細は2～3面を参照）。なお鷺沼の富士見プラザにも市民活動スペースはありますが、高齢者施設のなかにあるためコロナ禍のもと令和5年3月時点では利用を中止しています。

もっと活用しよう支援コーナー

区役所にある支援コーナーの運営委員会委員長の中原亨さんは、「ピーク時には135団体が区役所のコーナーを利用していましたが、高齢化した団体が多くなったり、コロナの影響などで現在は51団体です。コロナも収束を迎えており、これからは若い人たちの団体も含めて支援コーナーをもっと活用し、市民活動がさらに活発になることを期待したいです」といいます。他のコーナーも同じ



状況で、会議室などの利用状況にも余裕がありません。支援コーナーをもっと活用して皆さんの活動に役立てませんか？

今月号の主な内容

- 1面 ・特集：区民活動支援コーナー 区内に3か所ある区民活動支援コーナー
- 2面 ・特集：区民活動支援コーナー：区役所
- 3面 ・特集：区民活動支援コーナー：向丘出張所
- 4面 ・「2023 みやまえ農フォーラム」開催
- ・特集：市民活動支援コーナー：アリーノ
- ・宮前区の「農」を見つめる！
- ・飛森谷戸の自然を守る会からのお知らせ！

次号予告

- ・宮前区の森を特集します。

区民活動支援コーナー：区役所

会議室（定員 20 名）と印刷機、紙折り機、丁合機、裁断機、各団体用のレターボックスなどが置いてある作業室があります。会議室の使用は無料、印刷機の使用料は 0.5 円/枚（用紙は持参）とマスター 40 円/枚、他の機材の利用は無料です。年会費は 500 円、印刷機のインク代などにあてています。利用時間は 9 時～21 時まで。利用予定表に記入し予約をします。

月 1 回の運営委員会（委員長：中原亨さん）を開き運営・管理を行っています。また、毎月第 3・第 4 金曜日の 11 時～14 時、当番が在席し利用者の支援を行っています。新規登録は、コーナーにある登録申請書に記入し、当番がいる時に申請します。

区役所や市民館との連携がとりやすいのが利点です。



市民活動支援コーナー：アリーノ

2 階に無料のグループ室（会議室）がふたつあります。それぞれ定員は 18 名と 12 名で、合併使用もできます。また同じ階にあるフリースペースも市民団体の交流や活動発表などに無料で利用できます。給湯室もあります。作業室には裁断機・丁合機・紙折り機があります。

印刷はアリーノ事務室が行います。印刷代は、白黒 3 円/枚、カラー 11 円/枚。用紙代は A4・1 円/枚、A3・2 円/枚です。

利用時間は 9 時～21 時まで。年会費はありません。毎月第一木曜日に運営委員会（委員長：影山亥史郎さん）を開催しています。

利用申し込みはアリーノ事務室へ、新規登録も登録申請書に記入しアリーノ事務室まで。

グループ室は広くて明るく快適です。またアリーノ事務室がいろいろバックアップしてくれます。毎年 11 月には登録団体の交流の場、「ふれあいフェア」も開催しています。



区民活動支援コーナー：向丘出張所

定員 24 名の会議室と定員 18 名の会議室があります。会議室の利用は無料です。年会費は 500 円。3 か月に一度運営委員会（委員長：平千春さん）を開き、管理・運営をしています。また、給湯室や作業室もあり、作業室には印刷機や裁断機、レターボックスなどがあります。裁断機やレターボックスは無料で利用できますが、印刷機を利用する場合には事前登録が必要です。利用登録に際し、預り金 5,000 円を納入し年度末に精算をしています。

利用時間は 9 時～21 時、予約台帳に記入し利用予約をします。新規登録を希望する際は、利用登録申請書と団体の活動内容や目的がわかる資料（会則、チラシ、パンフレット等）を向丘地区区民活動支援コーナー利用者会（向丘出張所地域振興担当）に提出。提出後、利用者会による登録審査があります。

バスの便が良く、稗原や菅生の団体も利用しやすい場所です。広い会議室があり、また入口は出張所建物の裏側にありスペースが出張所から独立していて、使い勝手がいいコーナーです。



宮前区の「農」を見つめる！

宮前区で営まれている農業は住宅に囲まれた畑での都市農業です。2015 年に都市農業振興基本法が制定され、農地が都市には必要なものと捉えられました。この法律で都市農業には「新鮮な農産物の供給」「農業体験・学習、交流の場」「良好な景観の形成」「国土・環境の保全」「都市住民の農業への理解の醸成」「災害時の防災空間」の 6 つの機能があげられています。宮前区まちづくり協議会の「農あるまちづくり部会」は区内の農業をこれらの機能から見つめ、農の魅力を発信することを目的に活動しています。

そのひとつとして「このまちで育む、農ある暮らし」をテーマに 2018 年から「農フォーラム」を開催し、都市農業を研究する大学教授らの基調講演、区内の農業従事者らの事例発表・情報提供・

意見交換を行ってきました。また、2020 年の新型コロナウイルス感染拡大以降、働き方、暮らし方の変化に着目し、テーマに「with コロナ」を追加し開催を継続してきました。

昨年、部会設立時から常に先導していた二人の部員の永久の旅立ちがありました。いつも言われていた「畑は人をつなぐ」を胸に活動を続けていきます。

（農あるまちづくり部会長 清水まゆみ）



おもちゃ
なおします

おもちゃ病院

お子さんや保護者の目の前で、作業の様子を見てもらいながら、ボランティアが壊れたおもちゃの修理をします。

日時 偶数月の第4日曜日 13時～16時
★菅生分館では、原則奇数月の第2日曜日に実施。
詳細は菅生分館へお問い合わせください。

場所 宮前市民館
対象 当日おもちゃを会場へお持ちになり、修理の様子をご覧になれる方。
費用 原則無料。ただし部品代など実費は負担していただきます。
申込 開院日の8時半から次回の予約を電話で受け付けます。(先着順)



修理対象となるおもちゃ

子どもが遊ぶおもちゃで、電池やゼンマイ、手動で動くもの
子どもが乗って遊ぶおもちゃや人形のようなもの
※電子ゲームや布製品など対象外のおもちゃもあります。

宮前市民館ギャラリー

展示期間	催し物	団体名
5月12日～ 5月17日 5月15日は休館日	みやまえJAM2023	宮前市民サークル 連絡会
5月19日～ 5月24日	宮前写真研究会 第29回写真展	宮前写真研究会
5月26日～ 5月30日	青彩会展	青彩会
6月9日～ 6月13日	宮前区文化協会 展示部会研究発表会展	宮前区文化協会
6月30日～ 7月2日	造形教室 アトリエチビ作品展	造形教室 アトリエチビ

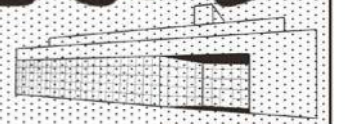


※新型コロナウイルスの影響を考慮し、流行状況によっては掲載内容に変更がある可能性があります。
※最新の開館情報については、ホームページ又はお電話にてご確認ください。

次回の発行は7月1日です

宮前市民館だより

第248号 令和5年(2023年)5月1日 発行：川崎市宮前市民館



■ 成人教室事業

今の自分をこれからにつなげるために～ 30歳の自分史

30歳前後になると、何となくこれからの生き方を考えることはありませんか。
今の仕事には慣れたけど、とか。結婚や出産をして生活が変わった、とか。このままの生活でいいのかな、とか。
自分史をまとめるつもりで今までの自分を振り返り、同じような思いを持つ人たちに話を聞いてもらうと、気持ちが整理されてきます。
ちょっと立ち止まって、少し先を考える機会を持ってみませんか。

日時 5月30日(火)～6月27日(火) 10時～12時 全5回
対象 概ね30歳の方 20人
会場 宮前市民館
費用 無料(保険に係る費用●●●円)
保育 1歳以上の未就学児 8人(保険に係る費用900円)
申込 5月16日(火) 10時から宮前市民館へ直接、電話、ホームページで。(先着順)



回	月	日	曜日	タイトル	講師・助言者など
①	5	30	火	オリエンテーション・自己紹介	自分史活用推進協議会アドバイザー 田和 真由美
②	6	6	火	自分を振り返る①～私の好きなもの	
③	6	13	火	自分を振り返る②～私の思っていること	
④	6	20	火	自分の転機を考える	
⑤	6	27	火	今の自分をこれからにつなげる	国家資格キャリアコンサルタント 土方 美喜

宮前市民館メールマガジン登録方法：

- ①「t-kawasaki@sg-p.jp」に空メールを送信
- ②返信されたメールに記載されたURLをクリック
- ③利用規約確認後、「宮前市民館メールマガジン」を選択→登録情報を入力→「登録ボタン」をクリック

夏休み子どもあそびランド2023 あそびの達人 募集



夏休みに、子どもを対象とした「夏休み子どもあそびランド2023」を開催します。

地域のシニア、親子、中高生、外国人市民、障がいを持つ方など、みんなが一緒になっているいろいろな「あそび」を通じて交流するイベントです。

子どもたちにあそびを教えてくれる「あそびの達人」を募集しま

す！参加を希望する団体やサークル、個人の方は、宮前市民館にお申し込みください。

※応募者多数の場合は、企画委員会で調整をさせていただきます。

対象 ものづくりや体験など、様々なあそびを子どもたちに教えてくれる特技や技術をお持ちの方で、

8月19日、20日のどちらかに参加可能な方

日時 令和5年8月19日(土)、20日(日)

●時～●時

会場 宮前市民館 他

申込 ●月●日までに、申込用紙（市民館等で配布）を直接。応募多数の場合、選考。

企画運営委員も募集中！

市民館と一緒にイベントを創り上げる企画運営委員も募集中です！
申込みは随時、直接か電話で。

企画委員募集

令和6年1月から開催する男女平等について考える講座の企画委員を募集します。日常に隠れている不平等に気づき、意識するきっかけになるような講座作りを目指して話し合っていきます。

締切：5月26日(金) までに電話か直接宮前市民館へ



令和5年度

宮前市民館市民自主学級・市民自主企画事業が決定しました！

●市民自主学級・市民自主企画事業って何？

講座やイベント等の形式で、地域や社会の課題等の解決に向けた市民の学習の場づくりを、市民と行政とが協働して行い、市民の皆さんが自主的に企画・運営するものです。

学級は、1回2時間程度で複数回、同じ参加者が継続的に学習します。短期学級では学習回数が5～9回、長期学級は10～15回になります。

企画事業は、時間・回数に定めはなく、より多くの人と学びを共有します。発表会、展示会、シンポジウム等、形式は自由です。

●令和5年度は次の3団体（学級1、企画事業2）の実施が決定しました。

事業名（講座やイベントのタイトル）、内容、時期は予定ですので、変更となる場合があります。詳細が決まりましたら、受講者の募集や開催のお知らせを、市政だより、市民館だより、メールマガジン、ホームページ、チラシ等で広報します。気になったものは今後チェックしてみてくださいね！

市民自主学級			
事業名	提案団体	内容 ①目的・内容、②回数・学習方法、③対象	実施予定時期
宮前を知ろう 歩こう 楽しもう	宮前の歴史から今を学ぶ会	①区の歴史について講師の話を聞き、現地を歩いて身近な歴史を体感。併せて、同じメンバーで楽しみながら歩くことで、仲間づくりのきっかけに。 ②講義、現地見学、全6回 ③関心のある方 30人	秋冬 日 午前

市民自主企画事業			
事業名	提案者（団体）	内容 ①目的・内容、②回数・学習方法、③対象	実施予定時期
長崎被爆体験を聞いて平和を考える	デモネの会	①被爆体験を聞いて平和を考える機会を持ち、若い世代とともに核廃絶の道や平和の継承をめざす。 ②講演、交流、全1回 ③関心のある方 50人	夏 土 OR 日 午前
Let's Enjoy Your Song ～みんなでつたおう!!～	宮前うたおう会	①歌の時代背景やエピソードを学び、合唱を行う。日頃出かける機会が少ない方が地域で交流できる場とする。 ②発声練習、歌唱、体操、交流、全6回 ③関心のある方 80人	夏秋冬 火 午前

スマホボランティアによる / スマホ相談会

スマホの基本操作、LINE、カメラなどの相談に乗ります！

日時 6月1日(木)
①13時半～14時、②14時10分～14時40分、
③14時50分～15時20分(各回●人)

会場 宮前市民館 第4会議室

費用 無料

申込 5月16日(火) 10時から電話で。[先着順]

申込時に、お名前・年代・連絡先・スマホの種類・相談内容を伝えてください。



知識を学ぶ

仲間と楽しむ

情報を探す

生きがいを見つける

菅生分館は、社会教育法に基づき、市民のみなさんの自主的な学習・文化活動を支援する川崎市の生涯学習施設です。各種講座の開催や、会議室の貸し出しなどを行っています。

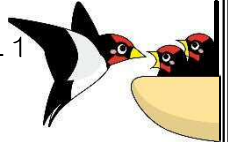
発行 川崎市宮前市民館菅生分館

菅生分館だより

ホームページは、**菅生分館** **検索** または、QRコードから⇒



〒216-0015
川崎市宮前区菅生5-4-11
電話 044-977-4781
FAX 044-976-3450
開館時間 9:00～21:00



第6回

企画運営：菅生分館利用者懇談会

グループ交流発表会

6月4日（日） 10時～

菅生分館 学習室、集会室

活動発表を行います。ぜひ、私たちの活動を見にいらしてください。

※各団体発表時間などの詳細は、HPなどでご確認ください。

発表予定団体

集会室

いぬくら子ども文庫

文庫のお話し会で好評の手作り紙芝居を上演します。

オカリナの風

演奏を発表します。さわやかな音色をお楽しみください。



過去の発表の様子

自彊術すがお

健康に興味のある方も、そうでない方も、ぜひご覧ください。

無極天生太極会宮前

太極拳・太極剣の実技発表をします。

学習室

宮前の歴史を学ぶ会

日ごろの研究結果を展示します。地域の歴史を感じてください。

交流カフェ

発表を見た後は、おしゃべりしませんか。ご来店お待ちしております。

分館地図



認知症予防

コロナ禍で認知症が気になっていませんか。なまったら脳に刺激を与えて、元気で活動的なシニアライフを送りましょう。

シニアの社会参加支援事業

コロナでなまったら脳を元気に



回	日時	内容
①	6/6	認知症予防について
②	6/13	手品に挑戦 手先と脳のトレーニングに
③	6/20	脳トレを体験 脳トレプリントと認知症予防運動
④	6/27	食事から考える認知症予防
⑤	7/4	手品の発表会・振り返り



日時：6月6日～7月4日 火曜日 全5回 午後2時～4時
対象：原則、全5回出席できる概ね50歳以上の関心のある方
定員：20人 場所：菅生分館
参加料：無料（ただし材料費300円）
申込み：5月16日（火）午前10時から（先着順）
電話、来館またはHPにて（HPは5月17日から）

※ご案内の内容は、都合により変更される場合があります。最新のお知らせは、ホームページにてご確認ください。

近所のあの子、
大丈夫かな…

地域の大人が 子どものために できることを 考える講座



子どもたちを取り巻く現状を知り、心の育ち方、ネットトラブル対処など、地域の大人として、子どもに寄り添う方法を学びます。



回	日時	内容
①	6/8	子どもを取り巻く現状を知る
②	6/15	子どもの権利について学ぶ 場所：蔵敷こども文化センター
③	6/22	事故・事件から守る 場所：菅生小学校
④	6/29	ネットのトラブルから守る
⑤	7/6	折れない心を育むには
⑥	7/13	自分に何ができるかを考える

日時：6月8日～7月13日 木曜日 全6回

午前10時～12時

対象・定員：関心のある方 20人

場所：菅生分館 ほか

申込み：5月18日(木) 午前10時から（先着順）

電話、来館またはHPにて（HPは5月19日から）

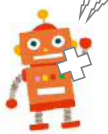


おもちゃ なおります

フレンド+
おもちゃ病院

こわれて、
つかえなくなったおもちゃ、
そうなんしてみませんか？

日程：奇数月の第2日曜日
時間：13:00～16:00(受付終了15:00)
受付：事前にご予約ください。
菅生分館(044-977-4781)



●企画運営：菅生おもちゃドクターの会

毎月
第4木曜日

おしゃべり サロンすがお



みんなで集まって
おしゃべりしませんか。

みなさんが、いま、気になっていることや、聞きたいこと・知りたいことなどを気軽にしゃべりしましょう。

講師をお招きして、講演を聴く会もあります。

いつ 毎月第4木曜日 10時～11時半
どこで 菅生分館 学習室
だれが どなたでも。予約不要。 当日直接お越しください

これからの
の
予定

- 5月25日 特別企画「菅生の昔」～NHKドキュメンタリー映像をとおして～
- 6月22日 楽しくおしゃべり

●企画運営：おしゃべりサロンすがお企画委員会

菅生周辺の 魅力発信 地域コミュニティ

シリーズ3回目は、長沢自治会です。
菅生の北側にあり、多摩区とも隣接している地域の自治会です。

まちが元氣。人が元氣 長沢自治会



長沢自治会は昭和31年戸数17で発足、現在、(会員世帯)約800戸を数える。

町は北に長沢浄水場と川崎ゴルフ場の丘陵を背負い、平瀬川支流に開けた田園地帯で、中央を南北に横浜生田線(県道)が走っている。

地域内には、聖マリアンナ医科大学が昭和46年開設(病院は49年)され、バス交通は四通八達、バス交通のハブとなっている。

天正元年(1573年)創建の秋月院、参道入口の長沢六地藏の1つの「いぼどり地藏」や長沢自治会館敷地内の大山講の石灯籠など長沢の歴史を物語る石塔なども多い。

納涼盆踊り大会。菅生神社例大祭。どんど焼きが大きな事業で、住民がお互いに助け合ってまちづくりを展開している。子ども会活動も積極的に行っている。元氣のある自治会である。

長沢自治会 齋藤英男



長沢自治会HP

お知らせ

5月・6月・7月の休館日
5/15(月)・6/19(月)・7/18(火)

※ご案内の内容は、都合により変更される場合があります。最新のお知らせは、ホームページにてご確認ください。お問い合わせください。

申込みの際の氏名、住所、電話番号等は川崎市個人情報保護条例に基づき、事業執行の目的に限り使用します。主催表示のない事業は、川崎市教育委員会が主催する事業です。